2024　年度 授業計画(シラバス)

学　　科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	地域・在宅援助論Ⅰ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30　(1)　時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	前期	教室名	2年教室
担 当 教 員	戸板宏一郎　若本雅美	実務経験とその関連資格	医療機関で看護師としての臨床経験と看護基礎教育の経験を有する			

《授業科目における学習内容》

本科目は、地域で生活する療養者とその家族を支える訪問看護の仕組みと制度について訪問看護を通して学ぶ。

《成績評価の方法と基準》

筆記試験

《使用教材(教科書)及び参考図書》

地域療養を支えるケア(メディカ出版)
在宅療養を支える技術(メディカ出版)

《授業外における学習方法》

すでに学習した日常生活援助技術を復習しましょう。演習は訪問看護師、療養者、介護者、観察者などの役割を全員が体験できるように協力してください

《履修に当たっての留意点》

療養者の生活を具体的にイメージし演習に参加しましょう。評価対象の課題は提出期限を守ってください

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	在宅療養者とその家族、家族支援について理解することができる。	テキスト・参考書	履修概要を事前に確認する
		各コマにおける授業予定	在宅看護の対象者と、それを支える家族に求められるものについて学習する。		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域包括ケアシステムについて理解することができる。①	テキスト・参考書	授業後、訪問看護ステーションの設置基準・従事者、サービスまでの流れをまとめる。介護保険制度と医療保険制度にもとづく訪問看護の違いをまとめる
		各コマにおける授業予定	地域包括ケアシステムの目的、機能について学習する。		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域包括ケアシステムについて理解することができる。②	テキスト・参考書	授業後、配布の紙上事例の情報を読んでおく
		各コマにおける授業予定	地域包括支援センターの機能と役割、職種と看護師のかかわりについて学習する。		
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域医療を支える制度について理解することができる。①	テキスト・参考書	授業後、配布の紙上事例の情報を読んでおく
		各コマにおける授業予定	在宅看護と医療保険制度の実際について学習する。		
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域医療を支える制度について理解することができる。②	テキスト・参考書	期限内に全体像、長期目標を作成し、提出する
		各コマにおける授業予定	在宅看護と介護保険制度について学習する。①		

授業の方法		内　　容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域医療を支える制度について理解することができる。③	テキスト・参考書	授業や実習で学んだ生活ケアの援助技術を確認する
		各コマにおける授業予定	在宅看護と介護保険制度について学習する。②		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域医療を支える制度について理解することができる。③	テキスト・参考書	授業や実習で学んだ生活ケアの援助技術を確認する
		各コマにおける授業予定	介護保険制度における各種サービスついて学習する。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域医療を支える制度について理解することができる。④	テキスト・参考書	授業や実習で学んだ生活ケアの援助技術を確認する
		各コマにおける授業予定	在宅看護と障害者総合支援法、難病法について学習する。		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	在宅療養を支える訪問看護について理解することができる。①	テキスト・参考書	授業や実習で学んだ生活ケアの援助技術を確認する
		各コマにおける授業予定	訪問看護と訪問看護ステーションについての制度、概要を学習する。		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	在宅療養を支える訪問看護について理解することができる。②	テキスト・参考書	授業や実習で学んだ生活ケアの援助技術を確認する
		各コマにおける授業予定	介護保険と訪問看護の関連について学習する。		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	在宅療養を支える訪問看護について理解することができる。③	テキスト・参考書	授業や実習で学んだ生活ケアの援助技術を確認する
		各コマにおける授業予定	医療保険、その他の制度と訪問看護の関連について学習する。		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	訪問看護サービスの展開について理解することができる。①	テキスト・参考書	授業や実習で学んだ生活ケアの援助技術を確認する
		各コマにおける授業予定	訪問看護の実際（指示、サービス計画、開始準備など）について学習する。		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	訪問看護サービスの展開について理解することができる。②	テキスト・参考書	授業や実習で学んだ生活ケアの援助技術を確認する
		各コマにおける授業予定	訪問看護の計画、実施、記録の実際について学習する。		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	在宅看護における安全と危機管理について理解することができる。	テキスト・参考書	訪問看護の実施記録を授業後に提出する
		各コマにおける授業予定	在宅看護の場で起こり得る事故と対策について学習する。		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域在宅看護における倫理の実際について理解することができる。	テキスト・参考書	指定されたテキストの内容を読んでくる
		各コマにおける授業予定	在宅看護で起こる倫理的課題、問題にはどのようなものがあるのか学習する。		